

# Lev

## Chapter 4

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיְדַבֵּר יְהוָה אֶל-מֹשֶׁה לֵאמֹר: 1  
主が モーシエに に 主が そして-語られた  
H0413 H3068 H1696 H0559 H4872

主はまたモーセに言われた、

וְדַבַּר יְהוָה אֶל-בְּנֵי יִשְׂרָאֵל לֵאמֹר: 2  
語りなさい に 子らに イスラエルの 人か 言っ てもし 罪を-犯すなら 過ちにより  
H0413 H1696 H3478 H0559 H5315 H2398 H7684

מִכֹּל מִצְוַת יְהוָה אֲשֶׁר לֹא תַעֲשִׂינָהּ וְעָשָׂהּ מֵאַחַת 3  
いづれかの-中から 戒めの 主の それは ない 行つては-ならない-事の 行つては-ならない-事 一つを  
H3605 H4687 H3068 H3808 H0259

מֵהֵנָּה: 4  
それらの-中から  
H2007

「イスラエルの人々に言いなさい、『もし人があやまって罪を犯し、主のいましめにそむいて、してはならないことの一つをした時は次のようにしなければならない。』

אִם חֹזֵן הַמִּשְׁחָה יִחַטֵּא וְהִקְלִיב וְעַל 3  
もし 祭司が 油注がれた 罪を-犯すなら 咬の-ために 民の 民の 咬の-ために 咬の-ために 咬の-ために  
H3548 H4899 H2398 H0819 H7126

חֲטָאתוֹ אֲשֶׁר חָטָא פָּרִי בֶן-בָּקָר לֵיהוָה 4  
彼の-罪の 彼は 犯した 若い-雄牛を 子の 牛の 傷の-ないものを 主に 罪の-捧げ物として  
H2398 H6499 H1241 H8549 H3068

すなわち、油注がれた祭司が罪を犯して、とがを民に及ぼすならば、彼はその犯した罪のために雄の全き子牛を罪祭として主にささげなければならない。

וְהָבִיֵא אֶת-הַפָּרִי אֶל-פֶּתַח אֹהֶל מוֹעֵד לְפָנֵי יְהוָה 4  
そして-持つて-来る を 若い-雄牛を に 入り口の 幕屋の 会見の 御前で 主の  
H0935 H0853 H6499 H0413 H6607 H0168 H4150 H6440 H3068

וְשָׂם יָדוֹ אֶת-יָדוֹ עַל-רֹאשׁ הַפָּרִי וְשָׁחַט אֶת-הַפָּרִי לְפָנֵי 5  
そして-置く を 手を の-上に 頭の 若い-雄牛の 若い-雄牛を を 御前で  
H5564 H0853 H3027 H6499 H0853 H6499 H6440

יְהוָה: 6  
主の  
H3068

その子牛を会見の幕屋の入口に連れてきて主の前に至り、その子牛の頭に手を置き、その子牛を主の前で、ほふらなければならない。

אֶל־ אֹתוֹ וְהָבִיא הַפָּר מִדָּם הַמְּשִׁיחַ הַכֹּהֵן וְלָקַח 5  
 に それを そして-持って-来る 若い-雄牛の 血の-一部を 油注がれた 祭司が そして-取る  
[H0413](#) [H0853](#) [H0935](#) [H6499](#) [H1818](#) [H4899](#) [H3548](#) [H3947](#)

מוֹעֵד אֶהֱל מוֹעֵד אֶהֱל  
 会見の 幕屋の  
[H4150](#) [H0168](#)

油注がれた祭司は、その子牛の血を取って、それを会見の幕屋に携え入り、

וְטָבַל וְהָיָה אֶת־ הַכֹּהֵן אֶת־ אֶצְבְּעוֹ בְּדָם מִן־ הַדָּם שִׁבְעַ פְּעָמִים 6  
 回 七 血から から そして-振りかける 血に 彼の-指を を 祭司が そして-浸す  
[H6471](#) [H7651](#) [H1818](#) [H1818](#) [H0676](#) [H0853](#) [H3548](#) [H2881](#)

לְפָנָי יְהוָה אֶת־ פָּנָי פְּרֹכֶת הַקֹּדֶשׁ:  
 聖所の 幕の 前に の 主の 御前で  
[H6944](#) [H6532](#) [H6440](#) [H0854](#) [H3068](#) [H6440](#)

そして祭司は指をその血に浸して、聖所の垂幕の前で主の前にその血を七たび注がなければならない。

וְנָתַן הַכֹּהֵן מִן־ הַדָּם עַל־ קַרְנוֹת מִזְבֵּחַ קִטְרֶת הַסַּמִּים לְפָנָי יְהוָה 7  
 祭司が そして-つける から から 血から の-上に 角の 祭壇の 香の 香料の 香料の 御前で 主の  
[H3068](#) [H6440](#) [H5561](#) [H7004](#) [H4196](#) [H1818](#) [H3548](#) [H5414](#)

אֲשֶׁר בְּאֶהֱל מוֹעֵד וְנָתַתְּ מוֹעֵד מוֹעֵד אֶל־ יִסּוֹד 8  
 幕屋の-中にある 会見の 会見の 会見の 幕屋の 幕屋の 幕屋の 幕屋の 幕屋の 幕屋の  
[H3247](#) [H0413](#) [H8210](#) [H6499](#) [H1818](#) [H3605](#) [H0853](#) [H4150](#) [H0168](#)

מִזְבֵּחַ הָעֹלָה אֲשֶׁר־ פֶּתַח אֶהֱל מוֹעֵד:  
 祭壇の 全焼の-捧げ物の それは 入り口の 幕屋の 会見の  
[H4196](#) [H0168](#) [H6607](#) [H4150](#)

祭司はまたその血を取り、主の前で会見の幕屋の中にある香ばしい薫香の祭壇の角に、それを塗らなければならない。その子牛の血の残りはことごとく会見の幕屋の入口にある燔祭の祭壇のもとに注がなければならない。

וְנָתַתְּ כָּל־ הַחֵלֶב וְנָתַתְּ פֶּר הַחֲטָאת וְיָרִים מִמֶּנּוּ אֶת־ הַחֵלֶב 8  
 脂肪を すべての 脂肪を 若い-雄牛の 罪の-捧げ物の 取り上げる それから 脂肪を を  
[H2459](#) [H0853](#) [H6499](#) [H2459](#) [H3605](#) [H0853](#)

הַמְּכֻסָּה עַל־ הַקָּרֶב וְנָתַתְּ עַל־ הַקָּרֶב אֲשֶׁר עַל־ הַקָּרֶב:  
 覆う の-上にある 内臓を の-上にある 脂肪を すべての 脂肪を 脂肪を 脂肪を 脂肪を 脂肪を  
[H7130](#) [H2459](#) [H3605](#) [H0853](#) [H7130](#) [H3680](#)

またその罪祭の子牛から、すべての脂肪を取らなければならない。すなわち内臓をおおう脂肪と内臓の上のすべての脂肪、

וְנָתַתְּ שְׁתֵּי הַכְּלָיִת וְנָתַתְּ הַחֵלֶב אֲשֶׁר עַל־יָהֵן אֲשֶׁר עַל־ הַכְּסָלִים 9  
 二つの 腎臓と 脂肪を そして 脂肪を 脂肪を 脂肪を 脂肪を 脂肪を 脂肪を 脂肪を 脂肪を  
[H3689](#) [H2459](#) [H0853](#) [H3629](#) [H8147](#) [H0853](#)

וְנָתַתְּ הַיְתֵרֶת עַל־ הַכְּבֵד עַל־ הַכְּלָיִת יִסְרְקָהּ:  
 付いている-ものを 肝臓の 肝臓の 肝臓の 肝臓を 腎臓を 腎臓を 腎臓を 腎臓を  
[H3516](#) [H3516](#) [H3516](#) [H3516](#) [H3516](#) [H3629](#) [H5493](#)

二つの腎臓とその上の腰のあたりにある脂肪、ならびに腎臓と共に取られる肝臓の上の小葉である。

10  
 הַכֹּהֵן וְהַקְטִירִם וְהַשְּׁלָמִים זֶבַח מִשּׁוֹר יוֹרֵם כְּאֲשֶׁר 10  
 祭司が そして-焼いて-煙にする 和解の いけにえの 雄牛から 取り除かれる ちょうど-同じように  
[H3548](#) [H8002](#) [H2077](#) [H7794](#)

הָעֹלָה: מִזְבֵּחַ עַל  
 全焼の-捧げ物の 祭壇の の-上で  
[H4196](#)

これを取るには酬恩祭の犠牲の雄牛から取るのと同じようにしなければならない。そして祭司はそれを燔祭の祭壇の上で焼かなければならない。

11  
 כַּרְעָיו וְעַל- רֹאשׁוֹ עַל- בְּשָׂרוֹ כָּל- וְאֶת- הַפֶּרַךְ עוֹר וְאֶת- 11  
 その-足と そして その-頭と と-共に その-肉と すべての そして 若い-雄牛の 皮と そして  
[H3767](#) [H1320](#) [H3605](#) [H0853](#) [H6499](#) [H5785](#) [H0853](#)

וּפְרָשׁוֹ: וְקִרְבּוֹ  
 そして-その-糞を そして-その-内臓と  
[H6569](#) [H7130](#)

その子牛の皮とそのすべての肉、およびその頭と足と内臓と汚物など、

12  
 טָהוֹרִים מְקוֹם אֶל- לְמַחֲנֶה מִחוּץ אֶל- הַפֶּרַךְ כָּל- אֶת- וְהוֹצִיא 12  
 清い 場所の に 宿営の 外の に 若い-雄牛を すべての を そして-運び-出す  
[H2889](#) [H4725](#) [H0413](#) [H4264](#) [H2351](#) [H0413](#) [H6499](#) [H3605](#) [H0853](#) [H3318](#)

הַדָּשָׁן שָׂפָךְ עַל- בְּאֵשׁ עֵצִים עַל- אֹתוֹ וְשָׂרַף הַדָּשָׁן שָׂפָךְ אֶל- 12  
 灰の 捨て場の の-上で 火で 薪の の-上で それを そして-焼く 灰の 捨て場の に  
[H1880](#) [H8211](#) [H0784](#) [H6086](#) [H0853](#) [H8313](#) [H1880](#) [H8211](#) [H0413](#)

פּ: יִשָּׂרְף:  
 一 焼かなければならない  
[H8313](#)

すべてその子牛の残りは、これを宿営の外の、清い場所なる灰捨場に携え出し、火をもってこれをたきぎの上で焼き捨てなければならぬ。すなわちこれは灰捨場で焼き捨てらるべきである。

13  
 מֵעֵינָי רֵכָר וְנִעְלָם יִשְׁנֹו יִשְׂרָאֵל עֲדַת כָּל- וְאִם 13  
 目から 事が そして-隠れていて 過ちを-犯すなら イスラエルの 会衆が すべての そして-もし  
[H1697](#) [H5956](#) [H7686](#) [H3478](#) [H5712](#) [H3605](#)

לֹא אֲשֶׁר יְהוָה מִצְוֹת מְכַל- אֶחָת וְעָשׂוּ הַקְהָל 13  
 ない それは 主の 戒めの すべての-中から 一つを そして-行ったなら 会衆の  
[H3808](#) [H3068](#) [H4687](#) [H3605](#) [H0259](#) [H6951](#)

וְאִשְׁמוֹ: תַּעֲשִׂינָהּ  
 そして-咎があるなら 行っては-ならない-事の  
[H0816](#)

もしイスラエルの全会衆があやまちを犯し、そのことが会衆の目に隠れていても、主のいましめにそむいて、してはならないことの一つをなして、とがを得たならば、

14  
 פָּר הַקְהָל וְהִקְרִיבוּ עָלֶיהָ חֲטָאֵי אֲשֶׁר הַחֲטָאת וְנִדְרָהּ 14  
 若い-雄牛を 会衆が そして-捧げる それについて 犯した それは 罪が そして-知られたとき  
[H6499](#) [H6951](#) [H7126](#) [H2398](#) [H3045](#)

: מוֹעֵד: אֹהֶל לְפָנָי אֹתוֹ וְהִבִּיאוּ לְחַטָּאת בְּקָרְ בֶּן- 14  
 会見の 幕屋の 御前に それを そして-持って-来る 罪の-捧げ物として 牛の 子の  
[H4150](#) [H0168](#) [H6440](#) [H0853](#) [H0935](#) [H1241](#)

その犯した罪が現れた時、会衆は雄の子牛を罪祭としてささげなければならない。すなわちそれを会見の幕屋の前に連れてきて、

15 יְהוָה לְפָנַי הַפֶּרֶד רֹאשׁ עַל-יְדֵיהֶם אֶת-הָעֶדָה זְקֵנֵי וְסִמְכוּ  
 主の 御前で 若い-雄牛の 頭の の-上に 彼らの-手を を 会衆の 長老たちが そして-置く  
 H3068 H6440 H6499 H3027 H0853 H5712 H2205 H5564

יְהוָה לְפָנַי הַפֶּרֶד אֶת-וְשָׁחַט  
 主の 御前で 若い-雄牛を を そして-屠る  
 H3068 H6440 H6499 H0853

会衆の長老たちは、主の前でその子牛の頭に手を置き、その子牛を主の前で、ほふらなければならない。

16 מוֹעֵד: אֹהֶל אֶל-הַפֶּרֶד מַדָּם הַמְּשִׁיחַ הַכֹּהֵן וְהָבִיא  
 会見の 幕屋の に 若い-雄牛の 血の-一部を 油注がれた 祭司が そして-持って-来る  
 H4150 H0168 H0413 H6499 H1818 H4899 H3548 H0935

そして、油注がれた祭司は、その子牛の血を会見の幕屋に携え入り、

17 יְהוָה לְפָנַי פְּעָמַיִם שִׁבְעַ וְהִזָּה מִן-הַדָּם מִן-אֶצְבָּעוֹ הַכֹּהֵן וְטָבַל  
 主の 御前で 回 七 そして-振りかける 血から から 指を 祭司が そして-浸す  
 H3068 H6440 H6471 H7651 H1818 H0676 H3548 H2881

אֶת-פָּנָי הַפְּרָכֶת:  
 の 前に 幕の  
 H6532 H6440 H0854

祭司は指をその血に浸し、垂幕の前で主の前に七たび注がなければならない。

18 וּמִן-הַדָּם וַיִּתֵּן עַל-קַרְנֹת הַמִּזְבֵּחַ אֲשֶׁר לְפָנַי יְהוָה אֲשֶׁר  
 そして-から 血から つける の-上に の-角の 祭壇の それは 主の 御前の それは  
 H0854 H1818 H5414 H4196 H3068 H6440

הָעֹלָה מִזְבֵּחַ יְסוּדֵי אֶל-יִשְׁפֹּךְ הַדָּם כָּל-וְאֵת מוֹעֵד בְּאֹהֶל  
 全焼の-捧げ物の 祭壇の 土台の に 注ぎ出す 血を すべての そして 会見の 幕屋の中にある  
 H4196 H3247 H0413 H8210 H1818 H3605 H0853 H4150 H0168

אֲשֶׁר-פֶּתַח אֹהֶל מוֹעֵד:  
 それは 入口の 幕屋の 会見の  
 H0168 H6607 H4150

またその血を取って、会見の幕屋の中の主の前にある祭壇の角に、それを塗らなければならない。その血の残りはことごとく会見の幕屋の入口にある燔祭の祭壇のもとに注がなければならない。

19 הַמִּזְבֵּחַ: וְהִקְטִיר מִמֶּנּוּ יָרִים קָלְבוֹ וְאֵת כָּל-וְאֵת  
 祭壇の-上で そして-焼いて-煙にする それから 取り上げる その-脂肪を すべての そして  
 H4196 H2459 H3605 H0853

またそのすべての脂肪を取って祭壇の上で焼かななければならない。

20 כֵּן הַחֲטָאת לְפָר עָשָׂה כְּאֲשֶׁר לְפָר וְעָשָׂה  
 そのように 罪の-捧げ物の 若い-雄牛に 行った ちょうど-同じように 若い-雄牛に そして-行う  
 H6499 H6499

וְעָשָׂה-לּוֹ וְכִפֶּר עֲלֵהֶם הַכֹּהֵן וְנִסָּח וְלָהֶם:  
 行う それに そして-贖う 彼らの-ために 祭司が そして-赦される 彼らは  
 H1992 H5545 H3548

すなわち祭司は罪祭の雄牛にしたように、この雄牛にも、しなければならない。こうして、祭司が彼らのためにあがないをするならば、彼らはゆるされるであろう。

21  
 אֶת־וְהוֹצִיא אֹת־הַפָּר אֶל־מַחוּץ לַמִּחָנֶה וְשָׂרַף אֹתוֹ  
 をそして-運び-出す 若い-雄牛を に 外の 宿営の それを  
 H0853 H3318 H0413 H6499 H2351 H4264 H8313 H0853

פ : הוּא הַקָּהָל חַטָּאת הַרְאֵשׁוֹן הַפָּר אֵת שָׂרַף כְּאֲשֶׁר  
 一 それは 会衆の 罪の-捧げ物 最初の 若い-雄牛を を 焼いた ちょうど-同じように  
 H1931 H6951 H7223 H6499 H0853 H8313

そして、彼はその雄牛を宿営の外に携え出し、はじめの雄牛を焼き捨てたように、これを焼き捨てなければならない。これは会衆の罪祭である。

22  
 יְהוָה מִצּוֹת מְכֹל־ אֶת־וְעָשָׂה יִקְטֹא נְשִׂיא אֲשֶׁר  
 主の 戒めの すべての-中から 一つを そして-行ったなら 罪を-犯すなら 指導者が もし  
 H3068 H4687 H3605 H0259 H2398

וְאִשָּׁם : בְּשִׁנְיָה תַעֲשִׂינָה לֹא־ אֲשֶׁר אֱלֹהֵיוֹ  
 そして-咎があるなら 過ちにより 行っては-ならない-事の ない それは 彼の-神の  
 H0816 H7684 H3808 H0430

またつかさたる者が罪を犯し、あやまって、その神、主のいましめにそむき、してはならないことの一つをして、とがを得、

23  
 אֶת־וְהֵבִיא יְהוָה בָּהּ חָטָא אֲשֶׁר חַטָּאתוֹ אֵלָיו הוֹדַע אִו־  
 をそして-持って-来る それにより 犯した それは 彼の-罪が 彼に 知らされたなら または  
 H0853 H0935 H2398 H0413 H3045

: תָּמִים זָכַר עִזִּים שְׁעִיר קַרְבָּנוֹ  
 傷の-ないものを 雄で 山羊の 雄の-山羊を 彼の-捧げ物として  
 H8549 H2145 H5795

もしその犯した罪を知るようになったときは、供え物として雄やぎの全きものを連れてきて、

24  
 יִשְׁחַט אֲשֶׁר־ בַּמָּקוֹם אֹתוֹ וְשָׁחַט הַשְּׁעִיר רֹאשׁ עַל־ יָדוֹ וְסָמָךְ  
 屠る そこでは 場所で それを そして-屠る 雄の-山羊の 頭の の-上に 手を そして-置く  
 H4725 H0853 H3027 H5564

: הוּא חַטָּאת יְהוָה לְפָנָי הָעֹלָה אֶת־  
 それは 罪の-捧げ物 主の 御前で 全焼の-捧げ物を を  
 H1931 H3068 H6440 H0853

そのやぎの頭に手を置き、燔祭をほふる場所で、主の前にこれをほふるなければならない。これは罪祭である。

25  
 קַרְנֵת עַל־ וְנָתַן הַחַטָּאת בְּאֶצְבָּעוֹ מַדָּם הַכֹּהֵן וְלָקַח  
 角の の-上に そして-つける 指で 罪の-捧げ物の 血の-一部を 祭司が そして-取る  
 H5414 H0676 H1818 H3548 H3947

: הָעֹלָה מִזְבֵּחַ יְסוּד אֶל־ וְשָׁפַךְ דָּמּוֹ וְאֵת־ הָעֹלָה מִזְבֵּחַ  
 全焼の-捧げ物の 祭壇の 土台の に 注ぎ出す その-血を そして 全焼の-捧げ物の 祭壇の  
 H4196 H3247 H0413 H8210 H1818 H0853 H4196

祭司は指でその罪祭の血を取り、燔祭の祭壇の角にそれを塗り、残りの血は燔祭の祭壇のもとに注がなければならない。

26  
 הַשְּׁלָמִים זָבַח כַּחֲלָב הַמִּזְבְּחָה יִקְטִיר חֲלָבוֹ כָּל־ וְאֵת־  
 和解の いけにえの 脂肪の-ように 祭壇の-上で 焼いて-煙にする その-脂肪を すべての そして  
 H8002 H2077 H2459 H4196 H2459 H3605 H0853

פ : לֹוּ וְנִסְלַח מִחַטָּאתוֹ הַכֹּהֵן עָלָיו וְכָפַר  
 一 彼は そして-赦される 彼の-罪から 祭司が 彼の-ために そして-贖う  
 H5545 H3548

また、そのすべての脂肪は、酬恩祭の犠牲の脂肪と同じように、祭壇の上で焼かなければならない。こうして、祭司が彼のためにその罪のあがないをするならば、彼はゆるされるであろう。



זָקָבָה לְחַטָּאת קָרְבָּנוֹ יָבִיא כֶּבֶשׂ וְאִם־ 32  
 雌で 罪の-捧げ物の-ために 彼の-捧げ物として 持って-来るなら 子羊を そして-もし  
[H5347](#) [H0935](#) [H3532](#)

יְבִיאָנָהּ תְּמִימָה  
 持って-来なければならない 傷の-ないものを  
[H0935](#) [H8549](#)

もし小羊を罪祭のために供え物として連れてくるならば、雌の全きものを連れてこなければならない。

לְחַטָּאת אֹתָהּ וְשָׁחַט הַחַטָּאת רֹאשׁ עַל יָדוֹ אֶת־ וְסָמָךְ 33  
 罪の-捧げ物として それを そして-屠る 罪の-捧げ物の 頭の の-上に 手を を そして-置く  
[H0853](#) [H3027](#) [H0853](#) [H5564](#)

בַּמָּקוֹם אֲשֶׁר יִשְׁחַט אֶת־ הָעֵלָה  
 全焼の-捧げ物を を 屠る そこでは 場所を  
[H0853](#) [H4725](#)

その罪祭の頭に手を置き、燔祭をほふる場所で、これをほふり、罪祭としなければならない。

קַרְנֵת עַל־ וְנָתַן בְּאֶזְבְּעוֹ הַחַטָּאת מִדָּם הַכֹּהֵן וְלָקַח 34  
 角の の-上に そして-つける 指で 罪の-捧げ物の 血の-一部を 祭司が そして-取る  
[H5414](#) [H0676](#) [H1818](#) [H3548](#) [H3947](#)

הַמִּזְבֵּחַ יִסֹּד אֶל־ יִשְׁפֹּךְ דָּמָה כָּל־ וְאֶת־ הָעֵלָה מִזְבֵּחַ  
 祭壇の 土台の に 注ぎ出す その-血を すべての そして 全焼の-捧げ物の 祭壇の  
[H4196](#) [H3247](#) [H0413](#) [H8210](#) [H1818](#) [H3605](#) [H0853](#) [H4196](#)

そして祭司は指でその罪祭の血を取り、燔祭の祭壇の角にそれを塗り、残りの血はことごとく祭壇のもとに注がなければならぬ。

הַכֶּשֶׂבֶת הַלֶּבֶת יוֹסֵר כְּאֲשֶׁר יוֹסֵר חֲלֵבָה כָּל־ וְאֶת־ 35  
 子羊の 脂肪が 取り除かれる ちょうど-同じように 取り除く その-脂肪を すべての そして  
[H3775](#) [H2459](#) [H5493](#) [H5493](#) [H2459](#) [H3605](#) [H0853](#)

עַל הַמִּזְבֵּחַ אֹתָם הַכֹּהֵן וְהִקְטִיר הַשְּׁלָמִים מִזְבֵּחַ  
 の-上に 祭壇の-上で それらを 祭司が そして-焼いて-煙にする 和解の-いけにえの から  
[H4196](#) [H0853](#) [H3548](#) [H8002](#) [H2077](#)

חָטָא אֲשֶׁר־ חַטָּאתוֹ עַל־ הַכֹּהֵן עָלָיו וְכִפֶּר יְהוָה אִשִּׁי  
 犯した それは 彼の-罪の の-ために 祭司が 彼の-ために そして-贖う 主の 火による-捧げ物の  
[H2398](#) [H3548](#) [H3068](#) [H0801](#)

פּ וְנִסְלַח לוֹ :  
 — 彼は そして-赦される  
[H5545](#)

またそのすべての脂肪は酬恩祭の犠牲から小羊の脂肪を取るのと同じように取り、祭司はこれを主にささげる火祭のように祭壇の上で焼かなければならぬ。こうして祭司が彼の犯した罪のためにあがないをするならば、彼はゆるされるであろう。